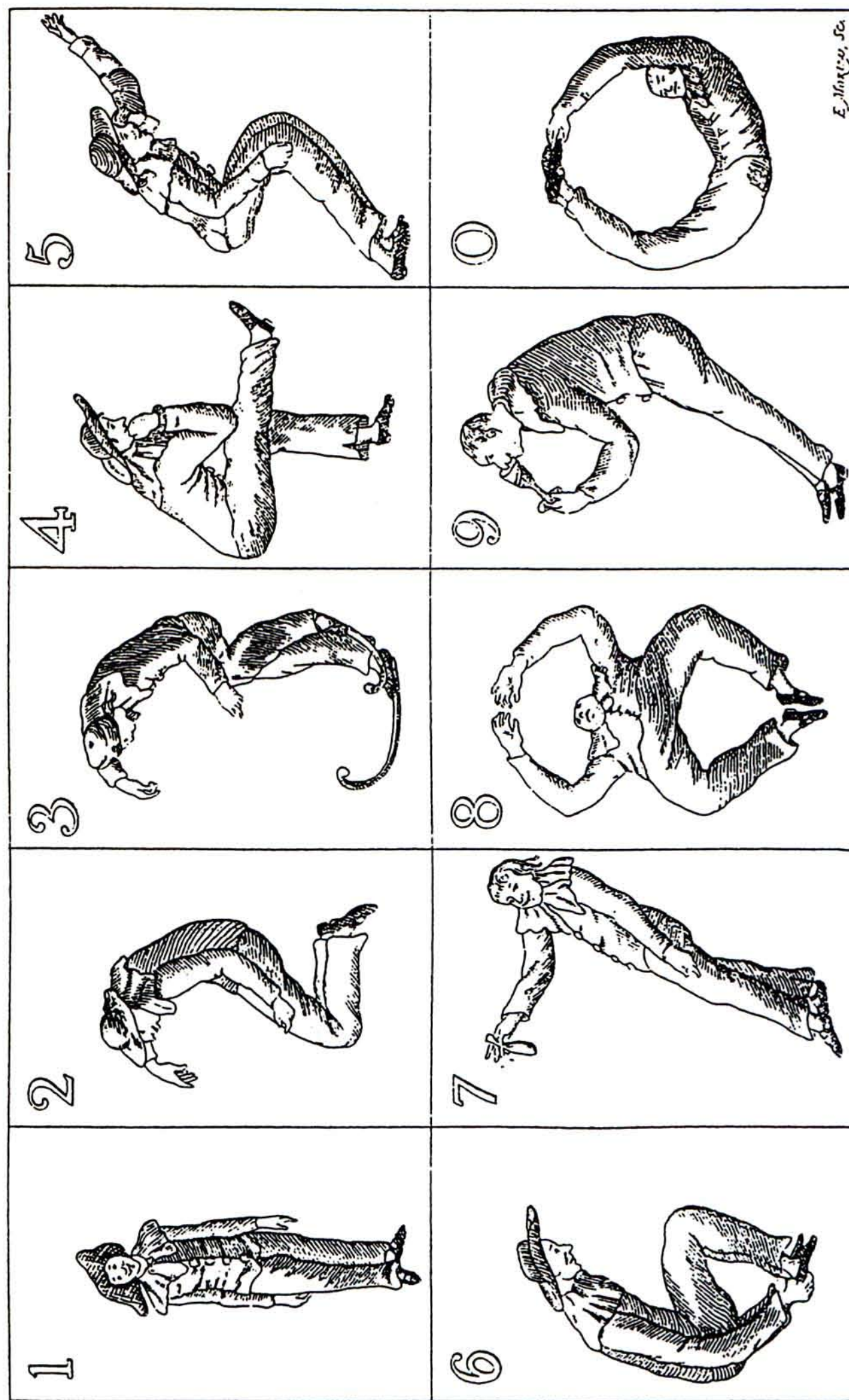




「ラ・ナチュール」より From "La Nature"

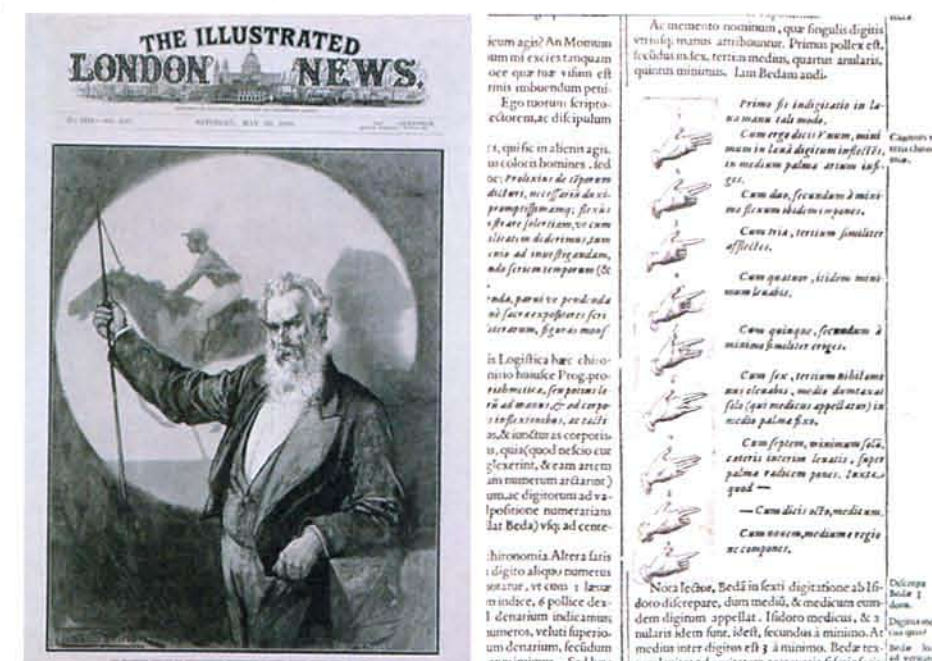
## 映像とビブリアグラフィ

平成7年4月4日(火) → 5月28日(日) Image and Bibliography Apr.4 Tue. → May 28 Sun. 1995

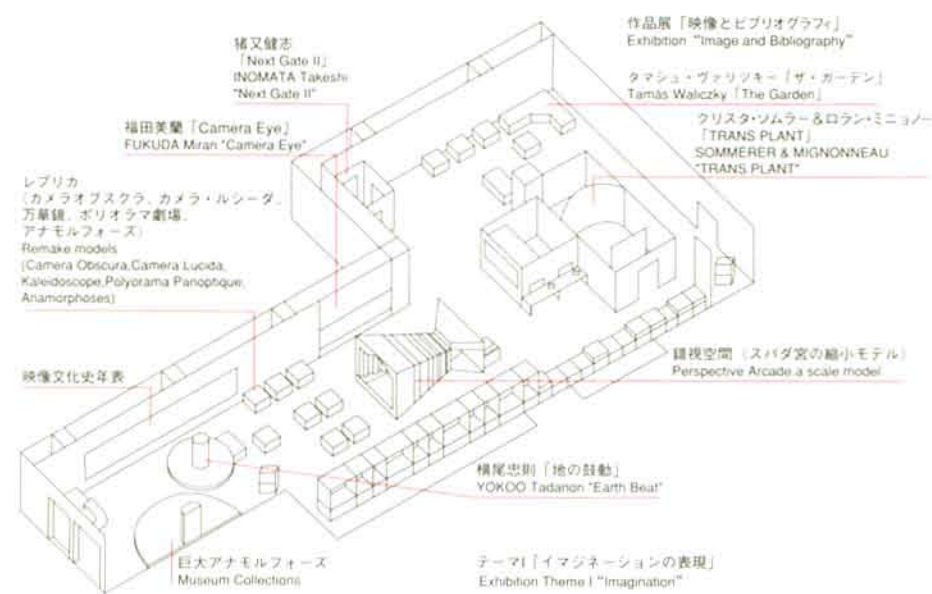
映像工夫館 作品展・映像とビブリアグラフィ / 編集: 東京都写真美術館 / 編集: 東京都写真美術館 東京都写真美術館 ©1995 〒153 東京都目黒区三田1-13-3 TEL.03-3280-0031  
図録発行: 東京都文化振興会 東京都写真美術館 東京都写真美術館 / Produced by Sony Music Communications / Designed by creative design ADARTS  
Images and Technology Gallery Exhibition Image and Bibliography / Edited by Tokyo Metropolitan Museum of Photography / Edited by Tokyo Metropolitan Museum of Photography © 1995 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153 Japan, Phone: 03-3280-0031 / Printed in Japan  
Photographed by SUMITOMO Hiroshi / Catalogue Published by Tokyo Metropolitan Cultural Foundation, Tokyo Metropolitan Museum of Photography



マリオ・ザンビーニ&フェリーチェ・デ・カヴェロ 作品 クレンのシアター・アルバム N.2 「いばら姫」 出版年不詳  
Mario ZAMPINI & Felice de CAVERO Krenn's theater album n.2 "Dornröschen" n.d.



「絵入ロンドンニュース」1889年5月25日(火)よりマイブリッジの肖像  
Portrait of E.M.Y.BRIDGE from "Illustrated London News May 25, 1889"  
(参考図版)  
マリオ・ザンビーニ [アピリア哲学の、数学的な普遍的真理]より  
1642年頃  
Mario BETHINI from "Apiaaria universae philosophiae mathematicae"  
c.1642



東京都写真美術館地下1階の映像展示室 (映像工夫館)では、テーマ1「イメージネーションの表現」展を開催中です。光と影で構成される「イメージ＝映像」を、人間がどのように探究し形にしようとしてきたか、その試みの歴史を「映像文化史」としてとらえ、オリジナルの映像装置コレクションや実際に触れるレプリカ、現代の作家による作品を通じてわかりやすく展示しています。そのテーマ展にあわせて、作品展「映像とビブリアグラフィ」を開催します。当展では、「本」という形で遺された「視覚への探究」を、映像史コレクションの中から紹介します。どのようにしてより高度な視覚を獲得するか、またそれをいかにリアルに再現するか、過去の研究者たちは幾度となく実験を繰り返して、その結果に一喜一憂しました。それらの結果が、絵入りの貴重本として後世に伝えられています。今回は、光学や遠近法についての技術や多様な映像装置類の絵を収めた豪華本や、子供のための影絵やパノラマ本など、本の形を持った「映像史の軌跡」を、現代の映像作家の作品も交えて展示し紹介します。

### 「出品作品・資料」

マリオ・ベッティーニ、「ラ・ナチュール」、[ル・マガザン・ビトレスク]、ドゥニ・デイドロ&ジャン・ロン・ダランベール、アタナシウス・キルヒヤー、マリオ・ザンビーニ&フェリーチェ・デ・カヴェロ、エティエンヌ・ジュール・マレ、イードウィアード・マイブリッジ、ヨハン・カスパール・ラファーター、ロベルトソン、ジョン・ハーシェル 他  
タマシユ・ヴァリツキー&アンナ・セペシ

### 映像工夫館 作品展 Images and Technology Gallery Exhibition

### 映像とビブリアグラフィ Image and Bibliography Exhibition

平成7年4月4日(火) → 5月28日(日)  
Apr.4 Tue. → May 28 Sun. 1995

開館時間＝午前10時→午後6時(木・金は午後8時)まで。  
入館は開館の30分前まで

休館日＝毎週月曜日  
観覧料＝一般・大学生500円(400円)  
小・中・高校生250円(200円)

( )内は20名以上の団体料金 / 常設展示室および映像展示室の料金と共通  
会場＝地下1階映像展示室  
主催＝東京都写真美術館  
テレフォンサービス＝03-3272-8600

